

三ツ境通信

(みつきょうつうしん)



令和4年度 校長室だより

令和5年1月

3学期が始まり、あっという間に2週間が過ぎました。寒波の影響でとても寒い日が続いていますが、子どもたちは元気に、今年度の学習のまとめに取り組んでいます。

令和2年度から始まりました耐震化工事が終了し、プレハブ校舎等からの引っ越しも無事に終わりました。

安全な校舎となることにあわせて、壁や棚の塗替えや防災の観点からの動線の確保、昇降式の調理台を備えた調理室等、これを機会に今まで使いにくかったところも改善できました。

各棟の壁にはテーマカラーがあり、管理棟は水色、1棟はピンク、2棟は黄色と気持ちも弾む校舎となっています。来校の折には、ぜひ、化粧直しをした校舎の様子もご覧ください。

コロナと共に

～泊を伴う行事/ICTの活用～

今年度は、感染症対策を工夫しながら、少しずつ、子どもたちの学習活動も広がってきました。修学旅行や宿泊学習も、どうしたら、子どもたちの安全を守りながら実施することができるか検討を重ね、どの学年も充実した時間を過ごすことができました。これも、保護者の皆様のご理解とご協力があったからだと心から感謝申し上げます。

また、コロナ禍で新たに力を入れたICT機器の活用も子どもたちの教育活動の幅を広げることにつながりました。



これは、OriHime (おりひめ)という遠隔操作ができるロボットです。

自宅にいる生徒がこのロボットを操作しながら、学習活動に参加することで、学習意欲を高めたり、仲間意識を育てたりすることにつながっています。

様々な機器の活用は、充実した学習活動にもつながります。これからも工夫を重ねながら、ICT機器の活用にも取り組んでまいります。



農園芸班の生徒からの贈り物

出張が続いていたある日、農園芸班の生徒が、校長室に寄せ植えの鉢を届けてくれました。

この鉢のつぼみが一つひとつ開くごとに春が近づいてくると思うと心が温かくなります。生徒たちの優しさに感謝です。

(校長)